










入院診療計画書② 低出生体重児または早産児

患者ID: 患者ID
 患者氏名: 氏名

主治医氏名: 氏名
 担当看護師氏名: 担当看護師

新規作成日: 新規作成日

| 日付 | 1/1 | 1/2 | 1/3 ~ 1/5 | 1/6 ~ 1/8 |
|--------|---|---|--|--|
| 目標 | 基準日(出生当日) | 1日後(生後1日目) | 2~4日後(生後2~4日目) | 5~7日後(生後5~7日目) |
| | 哺乳ができる | | | |
| | 呼吸状態が安定している | | | |
| | バイタルサインが安定している | | | |
| 投薬 | 出生後に感染症予防のために点眼薬をさします。 |  出血予防のためK2シロップを内服します。 |  4日目に出血予防のためK2シロップを内服します。 | |
| 検査 | 放射線 正常新生児にX線撮影の予定はありません。出生時の状況によっては、医師の指示で行う場合もあります。 | | | |
| 処置 |  毎日体重測定をします。1日2回の検温を行います。 毎朝黄疸の検査をします。 | | | |
| |  出生時に全身計測をします。 | |  4日目に先天性代謝異常検査があります。 | 経膈分娩で出生した赤ちゃんは、5日目に退院。 帝王切開で出生した赤ちゃんは、7日目に退院予定です。 母児の状態によっては退院日が変更となることもあります。 退院が決定した赤ちゃんは、11時頃退院となります。 |
| |  生後24時間まで定時で血糖検査を行います。 | | 希望された方は2日目に新生児聴覚スクリーニング検査があります。 | |
| | |  小児科医師の生後1日目の診察を受けます。 |  5日目に小児科医師の退院診察を受けます。 | |
| 看護情報 | 小さく生まれた赤ちゃんは全身の観察や処置が必要となるので、小児科に入院となります。 小児科医の診察後に入院について説明があります。 赤ちゃんの状態にあわせて母児同室がはじまります。 同室中も適宜お部屋にお伺いし、赤ちゃんの状態や授乳の様子を観察させていただきます。 | | | |
| リハビリ依頼 | 新生児にリハビリテーションの予定はありません。 | | | |
| 安静度 | 赤ちゃんはコットに寝かせて移動しましょう。 | | | |
| 食事 |  母児の状態によって母児早期接触中から授乳ができます。 | 3時間以内で授乳をしましょう。 母の体調や児の状態によっては、ミルクの補足も検討していきます。 | | |
| コメント | 入院中や退院後の生活で不安なことがありましたら、産科スタッフまでお声かけ下さい。 退院後に何かありましたら、小児科外来にご連絡下さい。 | | | |